

「関西電力グループ統合報告書2023」の発行

2023年9月29日
関西電力株式会社

当社は本日、「関西電力グループ統合報告書2023」を発行しました。
本報告書では、2021年3月に策定した「関西電力グループ経営理念 Purpose & Values」および「関西電力グループ中期経営計画（2021-2025）」に基づく具体的な取組みを紹介しています。
また、開示内容の充実を通して、持続的成長を実現するための中長期的な価値創造ストーリーをより分かりやすくお伝えしています。

【主なポイント】

- ① 統合報告書2022における「強みの源流」を基に、将来ビジョン達成に向けた具体的な取組みを、特集「強みの拡張」として掲載
 - ▶ 原子力：7基体制の確立と運用の高度化
 - ▶ 水素：大規模サプライチェーン構築に向けた基本設計
 - ▶ VPP関連：分散型エネルギーリソースの運用事業の開始
 - ▶ HSDC^{※1}：米サイラスワン社と当社による新会社の設立
- ② TCFD^{※2}提言を踏まえた気候変動対応に関する項目の充実
 - ▶ シナリオ分析：「温室効果ガス（GHG）排出規制」「原子力の稼働状況」「火力のゼロカーボン技術の導入度合い」を踏まえた5つのシナリオを分析
 - ▶ 気候変動戦略：ゼロカーボンロードマップの目標に対する2022年度の実績や至近の具体的な取組み状況を開示
 - ▶ その他：GXリーグへ提出した2030年度温室効果ガス（GHG）削減目標水準^{※3}等を開示

※1：ハイパースケールデータセンターの略。：メガクラウド事業者が大容量のデータ処理を効率的に行う、規模が極めて大きなデータセンター。
※2：Task Force on Climate-related Financial Disclosuresの略。気候関連財務情報開示タスクフォース。
※3：2030年度における直接排出量目標・間接排出量目標の合計値は1,400[万t-CO2eq]（2013年度比▲70%削減）

以上

リンク：[「関西電力グループ統合報告書2023」](#)